

1. 開催日 平成29年4月20日(木)

2. 開催場所 株式会社ニューメディア 大会議室

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 6名

出席委員 今村元一、加藤健吾、加藤剛士

窪村郁子、齊藤幸恵、竹田広幸

放送事業者側出席者 小松久弘(常務取締役総務部長)

伊藤優子(取締役米沢副センター長)

松田典子(メディア企画部 課長)

渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)

金 順治(CCSスタジオ 制作課長)

鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)

4. 議 題

1. 委嘱状交付
2. 会社代表挨拶
3. 御審議
4. 報告

5. 議事の概要

1. 開会
2. 御審議

「丹波恵子の扉をひらいてハイタッチ！」(30分番組)

放送日時：隔週 火曜日 午後 8：00 ～ 午後 8：30

水曜日 午後 1：00 ～ 午後 1：30

土曜日 午後 6：00 ～ 午後 6：30

日曜日 午前 9：00 ～ 午前 9：30

3. その他

4. 閉会

## 6. 審議内容

### A委員

- ・パーソナリティーを身近に感じた。
- ・体験に基づいた話なので、伝わるものも多いのではないか。
- ・話題的に、女性受けする番組という印象。
- ・音楽が多くFMらしい番組だと感じた。

### B委員

- ・話題に共感を得られた。
- ・「置賜の匂い」など、言葉の選び方が素敵。
- ・毎回、番組冒頭に短く自己紹介を入れてほしい。

### C委員

- ・体験に基づいた話は聞きやすかった。
- ・選曲の幅が広く耳なじみがあってよかった。

### D委員

- ・身近な場所や地名がでてきて共感しやすい。
- ・30分番組だったがあっという間に感じた。
- ・コーナーがあれば番組の中で切り替えがあって良い。

### E委員

- ・語り口調が優しくて素直に聞ける。
- ・パーソナリティーが参加するイベントで公開収録をしてみてもどうか。

### F委員

- ・メッセージをもっと積極的に集めてみてはどうか。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・ 番組冒頭に短く自己紹介を入れる
- ・ メッセージを多くもらえる施策を検討する

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成29年4月25日（火） FM生放送で公表

平成29年4月25日（火） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成29年6月15日（木）に開催予定

※平成29年5月は休会